

まちの観光イベントを紹介

Pickup Events

日=日時、日程 定=定員 料=費用 持=持参物
場=場所 問=受付、問い合わせ ☎=電話番号

ふくつ観光協会

クリスマスマルシェを開催

ビーチハウスでクリスマス気分を楽しめる企画です。

日12月20日(土)午前10時～午後6時
場福間海岸ビーチハウス

ふっくるクリスマスキャンペーン

ふっくるでガラポン抽選会を実施します。外ではクリスマス仕様のふくふくちゃんがお出迎え。ガラポン対象条件などはふっくる窓口にお尋ねください。

問ふくつ観光協会 ☎42・9988



津屋崎千軒なごみ

夜間特別開館

小さな灯り展開催に伴い、夜間特別開館をします。ショップ、カフェも営業します。

日12月6日(土)午後7時30分まで
なごみイルミネーション

冬の津屋崎に灯りをともし、なごみのイルミネーションを今年も実施します。しおさい通り側の広場には大きなツリーも登場します。海街のほっとする灯りをお楽しみください。

日11月30日(日)～12月25日(木) ※午後9時消灯予定

問津屋崎千軒なごみ ☎52・2122



▲昨年も登場した大きなツリー

ひかりのみちDMO福津

藤吉憲典個展 酒の器・祝の器

津屋崎千軒に工房「花祭窯」を構える肥前磁器作家・藤吉憲典さんの個展を開催します。国指定重要文化財「豊村酒造旧醸造場施設」とのコラボレーションによって、「酒器」をテーマとした作品を展示。国内外に多くのファンを持つ花祭窯の作品を、市内で観覧する貴重な機会です。

日12月19日(金)～12月21日(日)
午前10時～午後4時

場豊村酒造旧醸造場施設

問ひかりのみちDMO福津 ☎62・5790



▲花祭窯の酒器

運命の一冊

図書館の今月のおすすめ

一冊の本が、ひょっとしたらあなたの人生を変えるかもしれません。約20万冊の本がある市立図書館に、運命の一冊を見つけに来ませんか。 問市立図書館 ☎42・8000

一般書 「人と人とのにんまりする話」 小澤俊夫監修 岩波書店



愚かに見えた人がじつは賢かったり、怠け者が大活躍をしたりと、人生何が幸いするか分かりません。読んでびっくり、語って楽しい日本の昔ばなしを100話収録。

中学・高校生向け 「謎ルール」 高部大問 著 時事通信出版局



学校のブラック校則や就職活動の紳士協定、職場の意味不明な規則など、本当にこんなルールが必要か、理不尽でも従うべきか。ルールの本質を考えてみましょう。

小学生向け 「列車で行こう! JR+私鉄観光列車大図鑑」 櫻井寛 写真・文 世界文化社



北海道から九州まで、著者が乗ったことがあります。現在も運行している観光列車159列車とクルーズトレイン4列車を紹介しています。「毎日小学生新聞」連載の加筆修正です。


DVD 「南極料理人」 沖田修一 脚本・監督 ポニーキャニオン



南極観測隊の料理人として「ふじ基地」にやってきた西村は、厳しい状況の中でも創意工夫を凝らしてさまざまな料理を振る舞い、隊員たちとの絆を深めていきます。

市立図書館とカメラアステージ図書館では、毎月さまざまなイベントや講座を開催しています。詳しくは、蔵書検索もできる図書館ホームページをご覧ください。






みるウェル

Your Well-being Journey.
見つける・見つめる ウェルビーイング

福津市未来共創センター「キッカケラボ」の取り組みや市民活動紹介を通して、私とまちの「ウェルビーイング」について、見つめてみませんか。
—— 問い合わせ キッカケラボ(市地域コミュニティ課) ☎42・9071 ——



キッカケラボ登録団体交流会を開催しました

キッカケラボには、市内で自発的・主体的に市民活動に取り組む任意団体や法人など、10月末現在で89団体が登録しています。団体がお互いを知り合うことで、活動につながる「新たな気付き」を得られる機会となることを目的に、団体交流会を行いました。

参加者はグループに分かれ、キッカケラボスタッフお手製の「団体交流すごろく」を囲んで交流を深めました。すごろくは「メンバーの人数」といった団体の紹介や「活動の好きなところ」といった活動への思いなど、各マスのお題に沿って話しながらコマを進めます。初対面の参加者同士、最初は緊張した面持ちでしたが「市民活動団体」という、その場全員が持っている共通テーマのもとで進めるすごろくは、大変盛り上がり、休憩時間になっても話し込む参加者の姿もありました。

この交流会は、7月から9月の期間に、全3回開催し、17団体、20歳代から90歳代の25人のかたが参加しま



▲すごろくのコマを進めながら談笑をする参加者

した。参加者からは「すごろくで話題が提供されて話しやすかった」という声や「新たな出会い、新たな発見があった」「他の団体のことを知って、いい刺激になった」などの声があり、今後の活動にもつながる機会となったようです。

今回使用したすごろくは、キッカケラボ館内に展示していますので、興味のあるかたは、ぜひ、市未来共創センターキッカケラボへお越しください。

環境掲示板

～ゼロカーボンシティを目指して～

市では2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにするゼロカーボンシティを目指し、環境保全に取り組んでいます。このコーナーでは、市民の皆さんの生活に身近な、ごみや動物、環境に関するお知らせします。 問い合わせ 市うみがめ課 ☎62・5019



大量にごみが出る場合は 臨時ごみ収集が便利です

引っ越しや大掃除、遺品整理や空き家の片付けなどで大量のごみが出る際には、指定ごみ袋や分別ステーションにごみを出す方法や粗大ごみ回収の他に「臨時ごみ収集」という方法があります。

「粗大ごみ回収」では、タンスやベッドのような大型のものを捨てたいとき、家の中から燃やすごみを出している場所まで運び出す必要があります。「臨時ごみ収集」であれば部屋からの運び出しに対応ができます。

「臨時ごみ収集」の料金はごみの量や作業内容などに



よって決まりますので、市の清掃業者へ直接見積もりを依頼してください。見積もりの結果、市の清掃業者へ「臨時ごみ」収集を依頼する場合は、市の指定ごみ袋や粗大ごみ処理シールの購入は不要です。

家庭から出るごみを収集して運搬できる事業者は市が許可する3社のみです。不用品の無料回収をうたう事業者や、室内の清掃を依頼した事業者にごみの収集や運搬を依頼することはできません。ごみが適正に処理されないなど、思わぬトラブルに巻き込まれる可能性もありますので気をつけてください。

市の家庭ごみを収集できる業者

- ・有限会社西村産業 ☎42・2314
- ・株式会社林田産業 ☎42・0444
- ・有限会社津屋崎清掃社 ☎52・1737